

○ 広報計画（案）

《 佐久市の医療提供を安定したものにするための

市民行動への働きかけ 》

【概要】

佐久市で、良質な医療を将来にわたり安定的に提供することを目的に、全国的に問題となっている医療崩壊の現状を市民に認識して頂き、この医療崩壊が起こらないよう、市民として何が出来るかを、考えて頂く為の情報提供をする。

～ テーマ ～

「地域の医療を守るために」

サブテーマ

「医療機関と患者がつくる地域医療体制」

※ 掲載時期・・・平成 22 年 3 月号～平成 22 年 7 月号まで（5 回シリーズ）

第 1 回（3 月号）

- 全国的な医療危機の状況と、佐久市の医療体制（作成中）
 - ・日本における絶対的な医師不足から始まり、医師の疲弊などによる病院、開業医の閉鎖など、医療崩壊の現状を市民に伝える。
 - また、「佐久市医療体制等連絡懇話会」で協議されている「医療連携」の取り組みも紹介しながら、市民に問題提起をする。

第 2 回（4 月号）

- 地域医療の現状その 1
 - ・小児科・産科医等の医師不足など、疲弊する医療現場の状況
 - ・
 - ・
 - ・
- （浅間HP Drより）

第 3 回（5 月号）

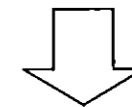
- 地域医療の現状その 2
 - ・地域完結型医療体制と、「かかりつけ医」としての役割
 - ・
 - ・
 - ・
- （佐久医師会より）

第 4 回（6 月号）

- 地域医療の現状その 3
 - ・高度化、専門化する医療について
 - ・
 - ・
 - ・
- （佐久HP Drより）

第 5 回（7 月号）

- 佐久地域の医療が崩壊しない為の地域医療連携の必要性と、この医療連携により構築された「地域医療の提供体制」を、医療機関と患者とが連携し、守り続けること。



地域医療を住民とともに考えるためのシンポジウム

等を計画していきたい。